2005 年 12 月 20 日

鹿児島高等専門学校
情報工学科
教授　幸田　晃　様

松下電器産業株式会社
IT プロダクツ事業部
ｻｰﾋﾞｽ･ｻﾎﾟｰﾄｸﾞﾙｰﾌﾟ
ﾘｰﾀﾞｰ　鈴木直志
TEL：06-6908-4048
FAX：06-6904-5483

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、弊社製品をご愛顧賜り誠にありがとうございます。
早速ですが、幸田様の 11 月 30 日付のメールに添付いただきましたお手紙にてご指摘、ご要望いただきました内容、及び 12 月 14 日付のメールでご要望いただきました内容につきまして、下記に回答をさせていただきます。
ご高覧の上ご査収賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

－記－

Ⅰ．11 月 30 日付のメールに添付いただきましたお手紙でのご指摘、ご要望内容について

1．「事実確認が不十分」について

(1) WMP の記述につきまして、ご提供いただきました情報の確認が不十分でした。誠に申し訳ありません。
弊社の 11 月 29 日付回答書の、関係の部分を下記のように訂正させていただきたく存じます。ご了解いただきたきますようよろしくお願い申し上げます。

①「2．ご指摘の症状」を下記のように訂正させていただきます。
「他社のPC（デル、ソーテックのデスクトップPC、VAIO）に比べ、MIDI音源をカワイのスコアメーカーで再生した時に音声の間隔が異なることがある。」

②「3．弊社調査事項　1）　」の
「弊社同機種で Windows Media Player で MIDI 音源を再生した結果　」の項目と内容を削除させていただきます。

(2) 「発生していないこと」も含めて、3．2)の項は、別紙の「現象確認機種一覧」を添付させていただきたく存じます。

2．「責任の所在」について

弊社といたしましては、この度のご指摘の現象に関しての責任の所在につきましては、下記のように考えております。

(1) アプリケーションソフト全般に関しまして、ソフト発売前に各社 PC で動作検証を当該のアプリケーションソフトメーカ様で行い、ソフトメーカ様側で必要に応じその使用条件をカタログ、HP、取扱説明書などで表示するのが基本的な考え方だと理解しております。

(2) この度ご指摘のような現象につきましては、このソフトウェアを開発した河合楽器製作所様が動作条件、環境を検証しご提示いただくべきと考えております。
ご指摘の現象がサウンドチップに依存するのであれば、このソフトウェアを開発した河合楽器製作所様が、あらかじめサウンドチップの条件もご提示いただくべきではと考えております。

(3) 弊社では、世間一般的に主要なアプリケーションソフト(マイクロソフト Office、インタービデオ WinDVD、マカフィウイルススキャン等)につきましては、PC 開発時に検証しておりますが、PC 本体メーカが、数あるソフトウェアの全てを検証することは実際不可能でございます。この度のご指摘の現象は、幸田様からご指摘があるまで、スコアメーカーで検証をしておりませんでした。
従いまして、この度のご指摘の現象につきましては、弊社に責任はないと考えております。

(4) しかしながら、弊社といたしましては、この度のご指摘の件は何とか改善ができないかサウンドチップメーカのシグマテル社に調査協力を依頼しているところでございます。
残念ながら、今のところ状況の進展の連絡はいただいておりません。
まだ、時間を要する可能性がございます。引き続き、調査協力を依頼してまいります。
また、河合楽器製作所様でも、後の河合様のメールにございますように、継続して調査いただいております。

3. 「基本的な合意文書にむけて」について

(1) 「MIDI の部分の機能性能確認試験項目及び結果の提示」のご要望について
ご要望の情報につきましては、やはり弊社の機密情報となっておりますので、ご提示させていただくこができません。ご容赦の程お願い申し上げます。
誠に申し訳ございません。

4. 「CF-R4 での改善」、「HP での公表」のご要望について

(1) 「CF-R4 での改善」のご要望について
弊社といたしましては、先にご説明させていただきましたように、ご指摘いただきました現象を何とか改善できないかサウンドチップメーカのシグマテル社に調査協力を依頼しているところでございます。
残念ながら、今のところ状況の進展の連絡はいただいておりません。
まだ、時間を要する可能性がございます。引き続き、調査協力を依頼してまいります。また、河合楽器製作所様でも、後の河合様のメールにございますように、継続して調査いただいております。

(2) 「HP での公表」のご要望について
このご要望につきましても、現状では、前回 11 月 29 日付の弊社のお手紙で述べさせていただきましたように、もう少し様子を見させていただきたく存じます。
どうかよろしくご理解賜りますようお願い申し上げます。

Ⅱ. 12 月 14 日付のメールでご要望いただきました内容について

1. 「河合楽器製作所様の意見の出口とその内容の統一」のご要望について

(1) 弊社技術部門から河合楽器製作所様へのご相談は、電子楽器事業部 コンピュータミュージック室の太田様にご対応いただいております。
幸田様からご連絡をいただき、弊社技術部門から太田様に対し、幸田様ご対応の松井様との窓口と弊社連携の一元化をお願いいたしましたがご了解いただけませんでした。
但し、幸田様のご対応部署と、弊社へのご対応部署は、共に電子楽器事業部 コンピュータミュージック室でした。しかしながら弊社技術部門と、幸田様に回答されました松井様とは直接お話させていただくことはできず、松井様とは弊社ご担当の太田様を通じて、この度の件をお話させていただいた次第です。
また、上記の件も含め、河合様と弊社の内容の統一につきまして、河合様に対し、お客様のご要望が弊社に届いているため、弊社から河合様にお伺いし、相談調整をさせていただきたい旨をお願いしましたが、お受けいただけませんでした。
河合様は、この件に関しお客様から直接河合様にご要望があれば、ご対応されるとのお考えを承っております。

(2) 弊社の 11 月 29 日のお手紙で、「4. スコアメーカー製造元((株)河合楽器製作所様のご見解」のご説明について、下記に補足をさせていただきたく存じます。

① 上記のお手紙でこの件に関し、「スコアメーカー4で楽曲を再生した場合、再生環境によっては、等間隔で再生するべき音の間隔がずれることを認識しており、音間ズレを保証してないとの連絡をいただいております。」と説明させていただきましたが、少し言葉足らずのところがあったと思っております。申し訳ございません。
弊社では、河合様から、この度のご指摘の件に関し、下記の2通のメールをいただいておりまして、このご返事の内容を弊社として咀嚼し上記のご説明をさせていただきました。

【河合様のメール文面】
（河合様から、弊社への回答をそのまま幸田様にお示しするようご要請がありました）
--- 音の間隔ずれの原因についてのご回答---
（11月24日入信）
頂いたメール添付ファイルは開発担当へ渡しました。開発担当から
回答をお伝えします。
スコアメーカー4で楽曲を再生した場合、再生環境によっては、等間隔で
再生するべき音の間隔がずれることを認識しており、ユーザーさんにも
過去にそのような回答をしたことがあります。
ただし、我々が経験した範囲では、聴感上、許容範囲と考えております。

申し訳ありませんが、原因については分かっておりません。

--- ズレの許容範囲の明確化と継続調査のお願いについてのご回答 ---
（11月28日入信）
開発担当に問い合わせた結果、次の回答でした。
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
私どもは先のメールでも回答いたしましたように、過去に何件かの
ユーザー様から「ズレ」についてご指摘を受けております。
そのたびにユーザー様の環境を再現することは出来ず、お客様とは
感覚的な意見のやり取りで終始しているのが現状です。
数値的に捉えれば良いのかも知れませんが、人間の五感と数値との
関連が必ずしも一致しないとも聞いております。

現時点では原因は解明できておりませんが、継続して調査してまいります。
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

2.「どのようなレベルでの「タイミングを保証するものではないのか」を明らかにする」のご要望について

(1) この件につきましても、河合様に対し、弊社から河合様にお伺いし、相談調整をさせていただきたい旨をお願いしましたが、お受けいただけませんでした。また弊社から CF-R4 を河合様にお送りし、レベルの確認をお願いしましたがこれもお受けいただけませんでした。
河合様は、この件に関しお客様から直接河合様にご要望があれば、ご対応されるとのお考えを承っております。
従いまして、このご要望の件に関しては申し訳ございませんがお答えできない状況でございます。

以上　ご回答申し上げます。